

# 大 利 根 だ よ り

発 行／社会福祉法人 大泉旭出学園 大 利 根 旭 出 福 祉 園  
〒289-0323 千葉県香取市岡飯田792-1 TEL：0478(83)1220 FAX：0478(83)1123  
ホームページアドレス <http://www.portland.ne.jp/~asahide/>

## 『コロナ禍を乗り越える』

施設長 山之内 俊雄

『新型コロナ 感染確認 ○○人  
過去最多』の見出しが並んだ年末。大  
利根旭出福祉園が開設してから初め  
て全利用者が園で過ごす年末年始。  
感染防止対策のひとつとはいえ、果  
たして、この状況をちゃんと理解し  
てくれるだろうか、自宅で過ごせな  
いことから落ち着きがなくなつてし  
まうのではないだろうか、混乱して  
しまわないだろうか？そんな心配を  
したものの、利用者のみなさんは、お  
互いに声をかけ合いながら、静かな  
年末年始を過ごすことができました  
た。利用者への支援は職員だけでな  
く、利用者同士が支え合って生活し  
ていることを再認識する機会です  
た。それでも、自分の気持ちを伝え  
たり、表現したりすることが難しいで  
すから、日頃からそばにいる職員た  
ちもそんな気持ちに寄り添いながら  
のかかわりを大切にしてくれました。  
もう一年以上、家族と直接会うこ  
とができない日々が続いていますか  
ら利用者自身のみならず、ご家族の  
方々もどれほど心配で寂しい思いを  
されているだろうと察するばかりで  
す。

コロナ禍で利用者のみなさんが楽  
しみにしている行事や面会などは縮  
小あるいは中止せざるを得ない一年  
になってしまいました。日常生活で  
も様々な制限がありました。社会全  
体が制限のある生活を強いられたわ  
けですが、施設という集団生活の場  
ではさらに制限が増えてしまったと  
いうことになります。集団生活の場  
ですから、それなりの決まりがあり、  
一定の日課があることで生活のリズ  
ムを整え、心身ともに健康な生活を  
送ることが出来ます。また、社会との  
接点をもつことで人とかかわり、多  
くの経験を通していろいろなことを  
学んでいきます。

人と人との距離をおく、マスクを  
する、食事は少人数で大きな声を出  
さないなど、感染防止対策が言われ  
ましたが、これらは彼らの苦手なこ  
とで、できるようにするためには時  
間がかかります。これまで利用者さ  
んたちは施設であっても家庭的な雰  
囲気を大切に生活してきました。会  
話を楽しみながら食事をしたり、触  
れ合いながらコミュニケーションを  
深めてきたわけです。長い時間をか  
けて積み上げてきた関係ですから、  
それを変えるのは難しいものです。  
とは言え、感染防止のために何ら  
かの対応をしなければなりません。

食事場所を変えたり、隣との席を離  
したり、パーティションを置くなど  
の対策をしています。

当園でも高齢化が進み、新型コロナ  
ウイルスに感染すると重症化する  
リスクの高い方が利用しているので  
改めて「感染症を持ち込まない」を第  
一に、施設内での感染防止対策の確  
実な実行を徹底し、利用者そして職  
員の健康を守っていかなくてはと  
思っています。

また、利用者や家族とのつながり  
も大切に、園での生活の様子やご本  
人の写真を取り入れたニュースレ  
ターの発行やオンライン面会の取り  
組みも始めています。

コロナ禍での生活はまだ続きま  
す。利用者さんを中心にご家族、職  
員、それぞれが想いを理解し合うこ  
とが大切になってくると思います。  
目に見えるものは他人からもわかり  
ますが、目に見えない・見えにくい  
ことにこそ気づき、寄り添う気持ち  
をもつことがこの状況を乗り越えて  
いくために必要なのではないでしょ  
うか。





### コンビニ出張販売

園内での活動が自粛している中、利用者さんに少しでも楽しんでもらおうと近隣のコンビニエンスストアの協力を得て実現しました。



おかし♪  
おかし♪

コレと  
コレと～



大利根コンビニ開店。コロナ禍の時代、利用者の皆さんへの楽しみを増やせるように新たな取り組みを始めました。人数制限をしながら入口にあるカゴを持ち、店舗にある商品や店員さんが居て、好きな食べ物や飲み物を選び、沢山の笑顔と手に取り迷う姿、店員さんへ渡し嬉しそうに商品を受け取る姿を見てホッとするひと時でした。



Merry Christmas



▼通所棟による演奏



▲クリスマスプレゼント

走れソリよ～♪

12月23日に各棟別にクリスマス会を開催しました。全員で集まることができないため、通所の皆さんがサプライズでハンドベルの演奏を放送で聴かせてくれました。

サンタクロースから素敵なプレゼントをもらったり、クリスマスメニューのお弁当を食べたりと、楽しい時間を過ごすことができました。





1月21日(木)に新年会を行いました。セントラルホテルのお弁当はみんな大好きピラフにハンバーグ。目移りするものばかり。保護者のご厚意により今年も楽しく食べられたことに感謝。クジ引きでは大吉、中吉、小吉。結果は悲喜交々違っても、みんな一緒、ハッピーで大吉な新年会になりました。



食堂にてお弁当



クジ引き



## アマビエプロジェクト

利用者の皆さんによる制作風景を集めてみました



カワいく作ってね



※画像はイメージです。



日中活動の時間を使い、利用者さん全員で巨大なアマビエを作る「アマビエプロジェクト」を開始しました。利用者の皆さんは1日でも早く通常の生活が戻るよう、一人ひとりが思いや願いをこめて一生懸命に作っています。3月の完成を目指しアマビエプロジェクトは進行中です。

# 総成人 還暦 古希



通所棟でのお祝い

今年は園全体として集まりを自粛している為、対象者と担当職員、施設長のみ集まり、放送でのお祝いを行いました。式後は、各棟にて利用者の皆さんがお祝いをしてくださいました。

## 感染対策の作業風景



保護者様より感染予防用品手袋等、寄贈に感謝致します。毎日使用する感染予防対策として、ゴミ袋をリメイクしエプロン作りを始めました。利用者さんが職人さんとなり、毎日コツコツと上手に仕上がり使用する職員は感謝です。

## 保護者様からのお手紙の掲示



保護者の皆様から、心のこもったお手紙をいただきました。いただいたお手紙は園内に掲示し、利用者・職員共に励みにしております。

## 編集後記

コロナ対策での制限のある生活が続き、1年が経とうとしています。利用者の皆さんにも以前のように活動ができず、ストレスが溜まってしまおう状況が続いていますが、今できる中で利用者さんの生活にメリハリがでるよう、そして少しでも楽しめるように知恵を絞りながら今年も過ごしていきたいと思ひます。

岩立

